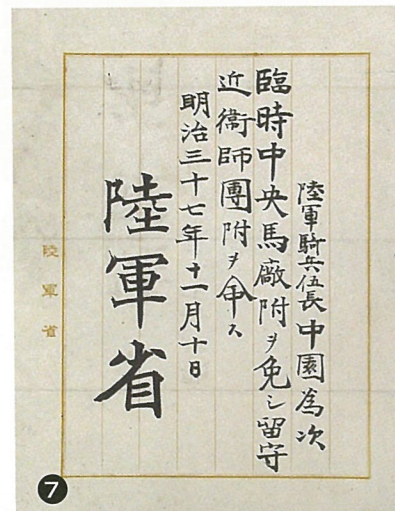


6



7



5



8

写真5 奉公袋と中身の軍隊手帳(身分証明書)、『大東亜戦争海軍作戦写真記録』と題する冊子。昭和16年~20年ごろのものです。大東亜戦争とは、第二次世界大戦の日本側の呼び方で、主に東南アジア、太平洋方面における日本と連合国軍(アメリカ、イギリス、オランダ、中国など)との戦争を指します。

写真6⑦ 明治37年(1904)に出された陸軍省辞令。写真⑥は、近衛騎兵連隊への任を命じる辞令。写真⑦は、中央馬廠付の役を免じる辞令です。

写真8 出征兵士に贈る寄せ書きの国旗。「祈 武運長久」「必勝」「軍人兼ねて覚悟の桜花」などと記されています。



2



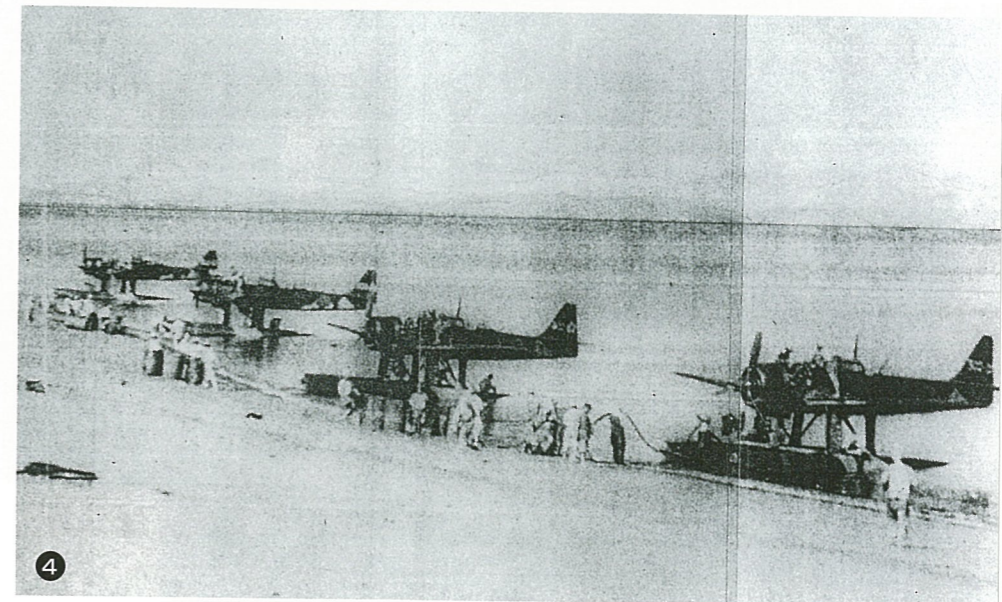
3



1

写真①②③ 松末には、昭和20年に最新鋭の水上爆撃機「瑞雲」などの秘密格納所が設置されました。今も海から揚陸に使った鉄製のレール2本が残っています。

写真④ 第634海軍航空隊玄界基地(船越海岸)。太平洋戦争末期に、水上爆撃機「瑞雲」を主力に100機ほどが集結し、零式水偵雷撃隊が編成されていました。志摩町船越や久家、香月などにも秘密基地が開設されました。(『瑞雲第一集』偵302飛行隊搭乗員会発行)



4

年表

一九八一(昭和五六)
農村広場(松園)、コミュニティ広場(中央公民館)ができる

一九八二(昭和五七)
町立一貴山小学校の新校舎が完成する
出納業務の指定金融機関制度を導入する
上水道事業に着工する
立花町民グラウンドが建設される

一九八三(昭和五八)
国道二〇二号バイパス深江、浜玉間が開通
JR筑肥線が電化開業し、市営地下鉄との相互乗り入れが始まる

一九八四(昭和五九)
国道二〇二号バイパス上深江、県道波呂・神在線まで一、三キロメートル延長になる
福永橋が完成

一九八五(昭和六〇)
集中豪雨で町内三一九カ所が被害を受ける
町木をツグ、町花をツツシとし、町民憲章を制定する
二丈音頭・町歌をレコード化する
住民情報オンラインシステムを導入する

一九八六(昭和六一)
二丈町都市計画を決定する
広域基幹林道開設事業に着工する

一九八七(昭和六二)
町立深江小学校の新校舎が完成する
浜窪で九五年前の道標が発見される
台風二二号による被害を受ける
福井白浜海岸でアカウミガメの卵が発見される

一九八八(昭和六三)
国道二〇二号今宿バイパス前原、二丈間が開通する
曲り田遺跡から弥生時代後期の広形銅矛跡型が出土する

一九八九(平成元)
石崎に糸島郡農協西部地区米麦等大規模乾燥調整貯蔵施設ができる
二丈町防災行政無線が開局する
電話局番号「〇九二〇二」から「〇九二」に変わる

一九九〇(平成二)
ふるさと創生資金(一億円)が交付される
「真名子木の香ランド」が完成する
一貴山保育所が公設民営化に移行する
とびつめ国体が開催される(山岳競技を町内で開催)